

説明概要・主な質疑応答

会議名	大阪瓢箪山線における地元説明会
日時	令和8年1月26日(月) 19:00~20:15
場所	新池島自治会館
出席者	○地元自治会住民(新池島町、池島町、若草) 約50名 ●大阪府八尾土木事務所 道路整備G
会議結果(概要)	・要望のあった項目について引き続き検討し、施工時期等が決まった時点で地元説明会を再度開催する

《説明概要》

- 本日の説明会は、H29年9月以来説明会が行われておらず、地元住民の方々から進捗状況等の問い合わせをいただいていたので、現在の進捗状況、計画内容の一部変更点、今後の工事の進め方について説明し、ご理解をいただくためものです。

【道路計画の変更点】

関電鉄塔付近から戸堀川ポンプ場付近にかけて民地側の土地が低い区間があり、沿道利用への影響を抑えるため、道路の高さをできるだけ民地側の高さに合わせる方向で計画を見直しました。

【南北連絡橋の追加】

工事期間中、特に東花園駅周辺で橋梁工事を行う際は大規模な規制が必要であり、歩行者・自転車が安全に通行できる空間を確保するため、恩智川を渡る新たな南北連絡橋を整備します。これにより、恩智川左岸の遊歩道を経由して東花園駅まで安全に移動できる動線を確保します。

【進捗状況】

平成29年度から用地交渉を進めており、現在までに全体の約7割をご協力いただいたところで。残る用地についても引き続き取得に向けて交渉を進めてまいります。また、工事着手に向けて道路や橋梁の設計を進めるとともに、交通規制や安全対策に関する警察など関係機関との協議も進めています。

【工事の着手時期】

歩行者・自転車の安全確保を最優先し、まず南北連絡橋から着手する予定です。早ければ令和9年度から工事着手を目指し、その後、新六ノ坪橋、道路本体工事へと進みます。

【施工計画】

新六ノ坪橋の建設にあたっては、現在通行している右岸側堤防道路は通行できなくなります。現道は狭隘で歩行者や車、バイクが混在して通行しており危険な状態であり、まずは南北連絡橋を整備し歩行者導線を恩智川左岸へ切り替えます。また右岸側堤防道路は大型重機等が通行できる幅員がないため、次にポンプ場前に工事用車両が通る仮橋を設置し、旧六ノ坪橋の撤去及び新六ノ坪橋の建設に着手します。

《質疑応答》

- 現在の右岸側堤防道路はどうなるのか。
- 河川の管理用通路として残ります。ただし新六ノ坪橋によって管理用通路が分断され行き止まりになるので、一般の方は通行できなくなると想定します。今後、管理者と協議して決めていきます。
- 新池島町側から南北連絡橋へは道路を横断しないと渡れないように思う。信号等で道路を横断できるようになるのか。
- 現在検討中ですが、信号や横断歩道の設置については警察の所管になります。地域の声も踏まえて警察へ要望しますが、設置可否については工事直前の状況で判断されると想定されます。
- なぜ南北橋がその位置なのか。駅への導線を考えると、駅に近いポンプ場の前に設置するのがいいのではないか。
- 長門川沿いの道路からの自転車や歩行者を考慮して現在の位置がよいと判断しました。

- 南北連絡橋を渡って駅に向かう際に、恩智川左岸側の遊歩道には駅に降りるスロープは建設されるのか。
- 現在、左岸側は工事を行っているため利用できない状態であるが、駅に降りるためのスロープは高架下駐輪場付近に既に建設しており、南北連絡橋が完成すればスロープを利用できます。

- 新池島町の住宅地から直接大阪瓢箪山線へ出られるのか。
- 新池島町の住宅地から大阪瓢箪山線へ出るには水路を横断する必要がありますが、車が通行できる箇所はないため、これまでと同様に長門川左岸の道路へ出てから大阪瓢箪山に出られます。

- 新池島町から駅に向かう際には公園を通る住民がほとんどなので、道路から公園への入口をスロープにするなど安全な方法を考えてほしい。
- 公園との接続方法は公園を管理する東大阪市と調整します。

- 道路の完成はいつなのか。
- 具体的に何年とは申し上げられないが、南北連絡橋の建設に約3年、新六ノ坪橋の建設に約4年程度かかると想定しています。

- 説明会は今後も開催されるのか。
- 施工順序や工事着手前などタイミングを見て開催したいと考えています。